

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	消化器がん患者において術前サルコペニアが術後運動機能の機能予後に与える影響		
② 実施予定期間	承認後～ 2024年12月31日		
③ 対象患者	対象期間に、当院で消化器がんに対する手術を受けられ、術前よりリハビリテーションを受けられた患者さん		
④ 対象期間	2023年6月1日～ 2023年11月30日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	外科		
⑦ 研究責任者	氏名	久保田亜季	所属 リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 基本情報：年齢、性別、疾患名、入院期間、リハ介入日数、術後合併症、転帰 病状・治療に関して：がん進行度(stage)、術式、手術時間、術中出血量、術前化学療法の有無、術前放射線療法の有無、血液データ（WBC、リンパ球、Hb、CRP、ALB、総蛋白）、術後合併症の有無 身体機能に関して：AWGSサルコペニア診断基準改定版、KPS(日常生活での活動量)、mFIM（機能的自立度評価票の運動機能項目）、30秒立ち上がり回数、6分間歩行試験の歩行距離		
⑨ 研究の概要	今回の研究は、術前サルコペニア（骨格筋量減少と筋力の低下を特徴とする症候群）が術後の運動機能にどのように影響するかを明らかにし、退院時に術前の機能まで回復を得られない要因について調査します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		

⑬ 知的財産権	聖マリア病院に属します	
⑭ 研究の資金源	なし	
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 リハビリテーション室 久保田亜季	
	電話	0942-35-3322